



- ・都との福祉懇談会。東聴連は7/15で日程を提案中、中難協は7/7実施予定。
- ・「手話通訳制度および要約筆記事業のあり方（提言）」に対する意見を募集中。
- ・金町学園は、都の助成が受けられるかどうかがかぎとなる。今後署名活動を展開。舎人で確保している土地は、地主の厚意により、助成金決定まで待ってもらっている。

\* 次回会議日程：7月4日（月） 記録は都サ連。

（文責：高田・林）

## 第107回 福祉対策会議報告（6月6日）

- ・構成団体の総会が終了し、資料を交換。（代表保管）
- ・東聴連は、5/29に評議委員会を開催、支援機構の社員総会は6/19に開催。事業報告書と併せて『聴覚障害者の手話で学ぶ文章教室』も頂く。（代表保管）
- ・東京都の『差別解消法ハンドブック』が完成。受け取り次第、構成団体に配布する。『心のバリアフリー・ガイドライン』は、都のホームページからダウンロードできる。
- ・赤い羽根共同募金からの助成金が確定し、高齢聴覚障害者の実態調査を実施予定。
- ・6/9～12 全国ろうあ者大会（徳島）にて全日本ろうあ連盟の役員改選も実施。6/19の会長会議にて、全国大会の報告。
- ・都サ連は、九州手話サークル連絡協議会からの講演依頼（6/26 高田代表）を報告。
- ・東京都中途失聴・難聴者協会から、熊本県地震被災地に関する情報
  - ①熊本県情報提供施設が、福祉避難所になっている。
  - ②難聴者団体は、安否確認と避難所を巡回して支援。要約筆記者の派遣ができることを周知することにより、初の派遣依頼につながった例もある。
  - ③公募による要約筆記者について、山口県から一人派遣された。
  - ④行政（益城町と熊本市）に、要約筆記者派遣の要望を提出。
  - ⑤避難所で文字表記の際、受け取り方が様々で使用する語彙に苦慮。「聞こえない人」「ろう者」「聴覚障害者」「補聴器を使っている人」「聞こえに困っている人」など。
- ・東京都聴覚障害者連盟の災害対策本部は熊本を視察。
  - ①福祉避難所では高齢ろう者が避難生活中。若い人は車や半壊の自宅にいるよう。熊本学園大学は、予想を超えて一般の人が避難してきたが、全て受け入れて満杯。
  - ②手話通訳者が、避難所で業務を超えて支援している実態に疑問を感じた。
  - ③身近な支援者も被災しているので、震災直後は周囲の人々に理解を求める工夫が要ると感じた。通訳派遣が必要になるのは、少し時間が経ってからかもしれない。

## 自立支援センター運営委員会報告

- 運営委員会 5月14日（土）、6月4日（土）
  - 事務局
    - ・公益社団法人理事選出 倉方（運営委員長） 越川（副運営委員長） 矢野（所長）
    - ・規約改正承認
  - 自立支援事業部
    - ・聴覚障害社員情報保障支援事業及び個別支援手話通訳士登録募集
    - ・職業委託訓練 第1期5月10日～ 第2期8月25日～
    - ・スクールソーシャルワーク及びスクールカウンセリング実施
  - 手話啓発事業部
    - ・素晴らしい手話の世界への招待 5クラスで開催中
    - ・特別講演会 第1回11月26日（土）13:30～16:00 講師：砂田アトム氏 会場：リフレッシュ氷川
  - センター啓発事業
    - ・センターまつり 7月18日（海の日）開催 実行委員長 田原（東聴連） 副実行委員長 高田（都サ連）、寺田（都難協） 予算承認、午後の司会＝寺田 第4回実行委員会（拡大委員会）6月27日（月）
- 次回運営委員会は7月9日（土）10～12時  
（文責 高田・杉石）

## 特別講演会報告

5月29日(日)下北沢「らぶらす」において、(社福)東京愛育苑金町学園 主任児童指導員の菊永ふみさんに「金町学園を知っていますか?」というテーマで、学園についてお話して頂きました。参加者は74名(13サークル)。当日、皆さまからご協力頂いた募金は28,000円でした。

金町学園は平成8年に設立された「福祉型障害児入所施設」です。現在は5～20歳の28名が入所しており、学園での共同生活を通じ、社会性・他人との協調性などを身につけ、また個別の学習支援も行なっています。聴覚に障害のある子供は、とかく「結果のみを後から知らされる」ということが多いそうです。色々な人と意見を出し合い、その中で相手を認めたり、妥協したり、みんなが納得できるように意見を調整したりという経験を与えることが人間形成にはとても大切です。「自分の意見をもつ」「自分で判断できる」さらには「不満もきちんと言える」という自立心を共同生活の中で身に付けられるよう、菊永さんたち指導員は日々の生活の中で心がけているそうです。このように金町学園は聴覚障害児にとって貴重な数少ない施設なのですが、平成30年3月に閉園が決まりました。

金町学園にかわる施設をつくるには、新しく土地を買ってそこに建物を建てることになり、6億円近くのお金が必要になります。施設建設の今後の運動として、資金を集めるための募金活動に加え、国と東京都に対して、補助金の交付と公有地を貸してほしいというお願いの署名を集めることになりました。皆さまのご理解と引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。(報告:河野)

## 都サ連一日研修会のお知らせ 城北ブロック企画

日 時:平成28年9月18日(日)

会 場:赤羽会館 1階 講堂

定 員:500名

参加費:1,000円

(事前に集金し、チケットをお渡しする予定)

申込期間:6月26日(日)～8月28日(日)

10:00 受付開始

10:20～10:30 代表あいさつ

10:30～12:30 午前の部 講師:斉藤りえさん

14:00～16:00 午後の部 講師:砂田アトムさん

16:00～16:30 都サ連からの諸連絡・アンケート回収

斉藤さんはどのような志を持って議員さんになったのか、生で伺いたいですね。

アトムさんの何度見ても魅力的な手話も楽しみです。

今回は広い会場ですので、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。お待ちしております!!

## 参政権保障委員会報告 (2016/6/20)

参政権保障委員会では、毎月第3月曜日に定期会議を開催しています。

### ●参議院選挙 政見放送ビデオ上映会

7/10(日)の参議院選挙に向けて、7/9(土)に政見放送のビデオ上映会を開催します。政見放送に手話通訳および字幕を付けて、ろう者にも政見放送の内容が分かるように、上映いたします。場所は、三田の東京都障害者福祉会館(A2, A3集会室)。時間は、13:30からです。お時間のある方は、ぜひ、観に来てください。(場所が変更になりましたのでご注意ください)

### ●都知事選挙 政見放送ビデオ上映会

突然の都知事選(7/31)ですが、7/30(土)に政見放送のビデオ上映会を開催します。場所は、参議院選挙政見放送ビデオ上映会を同じく、三田の東京都障害者福祉会館で、時間は18:30からです。こちらも、お時間のある方は、ぜひ、観に来てください。

次回の会議は、8/22の予定 (文責 三村)

## 今年もあります! 『第18回自立支援センターまつり』

日時:2016年7月18日(祝・月)

午前10時～午後5時(センター納涼会は午後2時～午後7時まで)

会場:東京聴覚障害者自立支援センター、渋谷区リフレッシュ氷川

ワンコイン企画(500円)「映画『LISTEN リッスン』共同監督が語る、聾者が“みる”ことについて」・「聴覚障害者の相談支援を考える」シンポジウムなどの企画があります。

都サ連では、スタンプラリー・福引き・似顔絵・輪投げを担当します。要員や福引の景品も募集中です。詳しくはチラシをご覧ください。